

次期行政運営への現プロジェクトの反映について（案）

次期行財政改革計画については、別途策定するのではなく、次期総合計画においてしっかりと行財政運営に関する基本的な「取組項目」などを示すとともに、詳細な「目指すべき目標や投資的経費の将来推計」や「行財政改革の基本的な考え方」などについては、別途「（仮）財政運営方針」として示す方向で検討

○あまがさき「未来へつなぐ」プロジェクト

総論	
○計画策定の背景及び必要性	
○行財政改革の理念及び方向性	
○計画の期間及び目標	
○計画の推進体制及び進行管理	
各論	
①都市の体質転換及び税源の涵養	
・現役世代の定住転入（ファミリー世帯の転出超過抑制）	
・健康で自立した生活の確保（社会保障費の伸び率抑制）	
・税収の安定・向上（利益計上法人の割合増・市税収入率増）	
②効果的・効率的な行財政運営	
・自主財源の確保、公共施設の再配置・統廃合、 給与構造改善、職員定数の適正化、 事務事業の改革改善、効率的な組織運営、 市バス民営化、外郭団体等の経営改善	
③将来負担の抑制、変化に備えた行財政運営	
(1)更なる構造改善の推進	
(2)交付税措置を重視した市債管理	
(3)計画的・戦略的な基金の積立	
(4)更なる将来負担の抑制	
⇒それぞれ「財政規律」及び「財政目標」を設定	

●次期総合計画（案）

まちづくり基本計画（前期：R5～R9）	
○ 策定の趣旨・計画の期間	
■ まちづくりの総合指標	
・定住人口（ファミリー世帯）の増加に向けた視点	
・	
・	
○ 施策体系・主要取組項目・施策別の取組（各論）	
○ 行政運営	
(1)ともにまちづくりを進めるために	
■ 政策形成過程における市民意見の反映と情報の共有・発信	
■ さらなる協働のまちづくりの推進	
(2)市民生活を支え続けるために	
■ 持続可能な行財政基盤の確立	
・（健康で自立した生活の確保）	
・将来負担の抑制、変化に備えた行財政運営	
■ 公共施設マネジメントの着実な推進	
・公共施設の再配置・統廃合	
■ 適正な債権管理等による歳入確保	
・税収の安定・向上（市税等の収入率向上）	
(3)行政運営の実効力を高めていくために	
■ 職員の資質向上と課題に即した組織体制の整備	
・効率的な組織運営（職員定数の適正化）	
■ デジタル化を通じた持続可能な市民サービス及び最適な業務執行体制の確立	
・庁内業務の効率化	

分野別計画
きょうDO ガイドライン
データヘルス計画 ⇒施策「健康支援」 へ
ファシマネ 計画
債権管理 推進計画
はたらき ガイド
官民データ 活用推進計画

●（仮）財政運営方針

- 目指すべき目標や投資的経費の将来推計
- 行革の基本的な考え方、3年サンセット等

※（仮）財政運営方針については、次期総合計画の「計画の推進」に、『別途方針を定める』旨を明記する